

# 地域安全ニュース

池田地区防犯協会 みんなでつくろう 安心の街  
池田警察署 572-0110

## 車上ねらい

【池田町】

- 8月15日午後から16日深夜にかけて、池田町内のパチンコ店駐車場で、駐車していた車の窓ガラスが割られ、中から車検証等が盗まれた。
- 8月17日午後、JR池田駅駐車場で、駐車していた車の窓ガラスや雨除けが壊された。
- 9月23日昼過ぎ、池田町内の公園駐車場で、駐車していた車のドアノブが壊され、中から現金等が入ったバッグが盗まれた。

## 豊頃町内の学校、荒らされる

- 8月2日夜から3日朝にかけて、1階の窓ガラスを割って侵入され、テレビが盗まれた。
- 8月30日夜から31日早朝にかけて1階の窓ガラスを割って侵入され、テレビやDVDプレイヤーが盗まれた。
- 9月20日夜から21日朝にかけて、調理室の窓ガラスが割られたが侵入はされなかった。

## 盗難事件相次ぐ！

【池田町】

- 8月4日夕方から8日夕方にかけて、池田町内のスーパー内に設置のゲームコーナーからぬいぐるみが盗まれた。
- 8月6日夜から9日朝にかけて、池田町内の一般住宅敷地内からバッテリー7個が盗まれた。



【浦幌町】

- 9月7日夕方から8日早朝にかけて、浦幌町内農家敷地内に設置のビニールハウス内から野菜等が盗まれた。

## 標語コンクール

平成24年度「地域安全・少年非行防止標語コンクール」ではたくさんの応募作品があり、池田署で表彰が行われました。

【少年非行防止部門】

- 銅賞 竹田涼夏さん（大津小4年）
- 入選 武隈涼風さん（豊頃小6年）
- 入選 市橋この美さん（豊頃中2年）

【地域安全部門】

- 金賞 岡戸梨乃さん（大津小6年）

～「鍵かけた？」 出かける前に 確認を～

- 銅賞 竹田健人君（豊頃小5年）
- 入選 長瀬飛和君（豊頃小4年）
- 入選 山本ひよりさん（豊頃中1年）（町内分のみ掲載）

# 駐在だより はるにれ

～みんなで作ろう 安全で安心な大地～  
http://www.ikedo-syo.police.pref.hokkaido.jp

池田警察署 572-0110  
茂岩駐在所 574-2013  
豊頃駐在所 574-2151  
大津駐在所 575-2002

作成：松井 健治

## 冬山の遭難防止

～冬山は 装備・計画 しっかりと～

冬山には、見渡す限りの銀世界、白雪を踏んで自然と闘いながら山頂を極めるだごみなど、夏山とは違う大きな魅力があります。

その反面、吹雪などの悪天候、寒気、雪崩などの危険な要素を多くはらんでおり、滑落、雪崩、吹雪によるコースの見失い等の遭難も多く発生しています。

次の点に注意してください。

- 無理のない計画と登山届の提出を  
登山届を最寄りの警察署に提出し、家族や職場にも連絡をしましょう。
- パーティーでの登山を  
経験豊富なリーダーのもとで登山に努めましょう。
- 万全の準備と余裕のある食糧の準備を  
悪天候の条件下にも耐えられる装備と予備の食糧や携帯電話のバッテリーを携帯しましょう。
- 入山前に気象状況の確認を  
絶えず気象情報に注意し、天候の悪化が予想されるときは中止しましょう。

## ヒヤーンとした あの瞬間 忘れるな

～いよいよ十勝平野に冬到来～

寒さも日増しに厳しくなり、いよいよ十勝平野に冬が到来します。

日中の気温はまだ暖かい日が多いのですが、朝晩の冷え込みは、路面を凍結させる寒さになっています。

服装も、秋物から冬物に衣替え、運転も冬モードへ変える時期です。

スタッドレスタイヤの摩耗状況を点検して、早めのタイヤ交換を心がけましょう。

今年も残すところあとわずか。

交通事故にはくれぐれも注意し、良い年末を迎えてください。

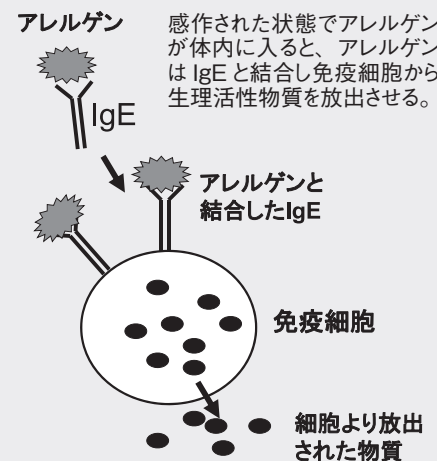


**アレルギー性疾患**  
アレルギー性疾患の代表はアレルギー性鼻炎です。本州では毎年春になるとスギ花粉症が大流行となります。現在2000万人以上の患者さんがいると推定されています。

また、じんま疹、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、アレルギー性結膜炎、気管支喘息などがよく知られたアレルギー性疾患です。

近年アレルギー性疾患に悩まされている人が増えているのはみなさんご存じだと思います。ではアレルギーとはどういうことかと尋ねられると何となくわかってはいても漠然としか答えられない人が多いのではないのでしょうか。

我々の体は、ウイルスや細菌といった外敵から身体を守る仕組みとして、外敵を「自分でないもの」「異物」と認識し、異物に対して攻撃を加え自分に対して無害なものにする働き（免疫反応）をもっています。ワクチンはこの仕組みを利用してあらかじめ敵を体に教えることで感染症を予防する方法です。しばしば本来敵と見なす必要のない「異物」（たとえば「食べ物」や、「動物の毛・ホコリ」など身の回りにはあるありふれた物）を敵と見なして攻撃してしまう過剰な免疫反応を起こすことがあります。こういう unnecessary 過剰な反応で体にとって害となる場合をアレルギー反応と呼びます。



アレルギーはどのようにして起こるか  
アレルギー反応は医学的には4つの型に分類されることが多いのですが、日常遭遇することが多いのはI型アレルギーと言われる免疫グロブリンE（IgE）が関与するタイプです。アレルギーの原因物質（アレルゲン）が体に入るとアレルギーに対する反応が起こり、そのアレルゲンに反応するIgEが作られます。この段階ではアレルギー反応は起きませんが、アレルゲンに対して反応性を持った（感作された）状態となります。感作された人が再びアレルゲンに暴露されると、アレルゲンがIgEを介して免疫細胞にヒスタミン、プロスタグランジン、ロイコトリエンのようなアレルギー反応を引き起こす物質を放出させます（図）。すると周囲の組織が反応して種々のアレルギー症状が出現するのです。

# 豊頃医院 だより

## アレルギーの話

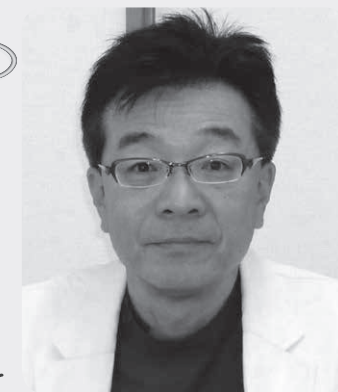
豊頃医院 院長 八重柏政宏

よい歯でよくかみよいかはば！

## ～歯科診療所からのお知らせ～

### 診療内容

- 入れ歯の作成・修理・調整
- 歯を抜くこと
- 食べ物を食べにくい・飲みにくいなどの摂食・えん下障害の治療
- 胃ろうなどの経管栄養の方で、もう一度口から食べられるようになりたいという意欲のある方の治療や相談
- 歯磨きの仕方などの口腔ケア
- その他の治療につきましても相談ください



夏野 歯科医師



通院治療の他にも訪問診療を行っていますので活用ください。

問合せ先

歯科診療所 ☎ (574) 2531